

び考える資質や能力、正義感や倫理観などをもった豊かな人間性をはぐくむことが大切ですので、子ども会育成連絡協議会や子ども地域交流プラザなどと連携し、自然体験活動や社会体験活動などの取り組みを進めてまいります。また、青少年の問題行動は、ますます凶悪化・低年齢化の傾向にあり、青少年を巻き込む事件が後を絶たないなど、極めて憂慮すべき状況です。

これまでも青少年補導センターを中心に地域の方がたの協力の下、『街頭指導の強化』や『環境の浄化』などに努めてまいりましたが、今後とも、青少年問題協議会などの関係機関や家庭・学校・地域との連携を密にし、青少年の非行や犯罪の未然防止に努めてまいります。

総合的な放課後児童対策

国は、本年度より放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進するため、小学校の空き教室を利用した『放課後子どもプラン』を創設することとしています。

教育委員会としては、今後、国などの動向を注視し、個別小学校における事業の実施を検討してまいります。

市立図書館

生涯学習の情報拠点として、資料などの充実を図り、市民ニーズに応える図書館運営に努めてまいります。

また、施設については、建築後30年

以上経過する中、バリアフリー化が遅れ高齢者や障がいのある方がたの利便性に欠ける状況ですので、その解消に向け、引き続き検討してまいります。



▲市立図書館

文化・スポーツの振興

市民が心身ともに健康で潤いのある生活を送るためには文化芸術活動を通して、自己の感性や創造力を磨き、人間性を豊かにするとともに、スポーツ活動をを通して、楽しさや感動を体験し、心身の健康と活力を継続していくことが大切です。

このため、登別市文化・スポーツ振興財団や文化協会、体育協会などと連携し、市民の文化活動への参加促進や優れた芸術文化の鑑賞機会を提供し、文化の振興を図るとともに、各種スポーツ教室やレクリエーション活動の充実、体育指導委員による指導者派遣事業を実施してまいります。

6月にオープンするのぼりべつ文化交流館

市内で発掘された埋蔵文化財の展示・保管、体験学習の場、さらには、市民のサークル活動や作品展示場、研修室や談話室など、複合的施設として活用してまいります。



▲埋蔵文化財発掘の写真などを展示するホール

ふおれすと鉱山

4月より、『NPO法人登別自然活動



▲『NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ』が鉱山町で行った『歩くスキー』

動支援組織モモンガくらぶ』が指定管理者として受託しましたので、引き続き市民の自然体験学習の場として利用促進が図られるよう支援してまいります。

4月開校の北海道登別明日中等教育学校

国際理解教育、外国語教育、地域の特性を生かした学習活動の推進などを重視することとされていますので、地域の資源を活用した教育活動が効果的に進められるよう支援してまいります。



▲北海道登別明日中等教育学校校舎

おわりに

教育委員会としては、変革期の今こそ、教育の意義を問い直し『人づくり』を基本に据えながら、市長部局との連携を深め、諸施策を推進してまいります。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。